

2024年 3月 17日

主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②小山 美枝子姉

賛 美 聖歌424番「ただ信ぜよ」
～主イエスをほめよ～

詩篇23篇

聖書朗読 マルコによる福音書14章3～9節

特別賛美 プレミアム・クワイア

メッセージ 「愛のベストギフト」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌157番「われいのちを」

賛 美 ～愛する主の～

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～見よ、わたしは～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

☆本日も礼拝の恵みを感謝します！今週も主の祝福が豊かにありますように！

★今週の祈り会： ①早天祈禱会 明朝6時、 ②祈禱会：木曜午前10時半、
夜7時半。③大手家庭集会：午後2時(石井兄姉宅)。④準備祈禱会：土曜夜8時。

☆来週の日曜礼拝の午後は聖歌隊の練習が行われます(司:石井兄/祈:石井姉)。

◆土地献金口座:[郵便局から]【記号】11180【番号】15302281/ウエダカルバリーチャペル
[他銀行から]【店名】一八(イチイチハチ)/【店番】118/普通預金/【口座番号】1530228

★一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [3/17-24]☆								
Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	申命記 24-27	28-29	30-31	32-34	ヨシヤ 1-3	4-6	7-8	9-10
チェック	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇

「愛のベストギフト」

～すべてを与えた主にすべてを捧げる人生のすばらしさ～

「この婦人のしたことは、あなたがたの目からは、つたないように見えるかもしれませんが、それでも、この婦人としては、出来る限りのことをしたのです。それに、この婦人が、この香油をわたしの体に注いだのは、本人としては、どれだけそのことを自覚していたかは分かりませんが、確かに、わたしの葬りの用意をしてくれたのです。」 マルコによる福音書14章8節 [現代訳聖書]

来週の24日の週が受難週で、31日にイースター(復活祭)を迎えます。

その少し前の日曜日ですが、受難節中に読まれる聖書箇所代表でもある場所が今朝お開きした箇所の内容です。

この女性は、ルカ7章によれば、罪の女性で、イエス様によって、以前に赦しを頂いていた女性で、この女性が七つの悪霊を追い出していただいた、マグダラのマリヤではないとも言われています。ですから、惜しげもなく300デナリ(約一年分の収入)のすべてをかけても買うことができないほどの高価なナルドの香油をその壺ごと割って、そのすべてをイエス様に注ぎかけたのです。日本では考えられないことですが、ユダヤの社会では、王様や預言者を選んで、任職の儀式の中で、動物の角を器のように使用して、そこに油を満たして、選ばれた特別な人物に溢れるほど油を注ぐという儀式がなされることがありました。ですから、特別なことですが、溢れるほどの思い、その心を表現する意味を込めて、特定の人に、油を注ぐということはあったようです。しかし、その状況が尋常ではなかったのでしょう。人々は驚愕しています。しかし、イエス様にとっては特別な意味を持ってその行為が受け止められたこととなりました。

このマルコやマタイ福音書では、祭司長たちが裏で、イエス様を捕らえて殺すために陰謀を企んでいて、そのために、その後では、イスカリオテのユダが弟子の中から裏切るという状況ができ上って行く、そのはざままで、この女性が、光り輝くような姿で、イエス様に自分の人生のすべてを注ぎ出すかのようにして、イエス様にその愛を表している状況が描かれています。

この暗闇の真ん中で燦然と輝く星のようにこの女性の愛の行為がこれから福音が語られる所では忘れることなく、記念として語られることが主によって宣言されます。

なぜなら、この女性の行為が、これから全人類のためにすべてを注ぎ出そうとされていた主イエス様に対する、大きな励ましとなったからです。

主は私たちのためにそのすべてを注ぎ出してくださいました。その愛によって私たちの人生は救われ、誰一人、その愛からもれる存在はいません。それこそが、福音の奥義であるということ。福音とは、すべてを注ぎ尽くした神様の愛であり、その愛によって救われない人は一人もいないということ。すべてを捧げるほどの神様の愛。このお方のために人生を捧げることは当然のことでもあります。今週も私たちのためにすべてを与えた主に心から従っていきましょう！